

令和５年度（令和６年） 第２回子ども・子育て会議 会議録

日 時	令和６年７月５日(金) 午前１０時～１１時３０分
場 所	河合町役場３階第６会議室
会議内容	１．開会 ２．協議事項 （１）ニーズ調査(アンケート調査)の結果報告について （２）第３期子ども・子育て支援事業計画策定スケジュールについて ３．その他

１．開会

【事務局】

第２回河合町子ども・子育て会議を開催いたします。本日の出席者６名で半数以上の出席をいただいておりますので、河合町子ども子育て会議設置条例第６条第３項の規定により、会議が成立したことを報告いたします。今後の議事進行について、会長にお願いしたいと思います。

２．協議事項

（１）ニーズ調査(アンケート調査)の結果報告について

（事務局より説明）

【委員】

何年か前より子どもの数が減っていることも入れておくべきだ。

【事務局】

総人口や児童数の比較、出生率は町の資料としてあるので、計画書の中で明記していきます。

【事務局】

今後の小学校に入る見込み人数は横ばい減少傾向です。８０から９０人前後で推移すると思われます。

【委員】

こども園の人数はどうですか。

【事務局】

毎年、徐々に増えています。最初の年１９７名で現在２２９名となっています。

【委員】

河合町在住と、町外からの方はどうなっていますか。

【事務局】

かがやきの森は、すべて町内の子です。西大和保育園は町外の子が３３名います。

【委員】

直近の待機児童数はどうなっていますか。

【事務局】

現在、西大和保育園待機児童３名となります。満員のため入れなかった状態です。

【委員】

令和４年度２歳児で断られた人は、今時点で入れたんですか。

【事務局】

現在は入れている。

【委員】

シングル家庭が学校へ行けてない子があり、リスクのある家では虐待発生率が高く、アンケートの自由意見の中にファミサポのサポートが欲しいという意見がある。父子家庭で子どもが夏休みで食べられるのかという家庭への支援でもファミサポを立ち上げないと、子どもが熱中症で倒れていた、などにならないか。

【事務局】

子ども食堂についても今調査しています。ファミサポについては、内部的会議を開いて、早急に検討してまいります。

【委員】

勉強支援について、母親就労率が高くなったが、実は生活がかかっていることが多く、経済格差が広がっており、民間塾に行かせられる家が少ない。塾に通えない、中学校修学旅行も額が高くなっている。経済的事情から修学旅行すらいけない子も出てくる。大学進学へのサポート、学力補充、子どもの実態に実際にどこまで添えるのが大事になる。学力保育が大事だ。

【委員】

学校生活クラブ活動、金銭的負担がにぎわうなかで河合町に住みたくするには、学童教育の質の向上、などをいかにして担保してあげるのかが重要です。

【事務局】

塾に通える通えないについて、4年生くらいから目標とされている親がおり、私立に行かれる方も増えている。河合町のすな丸未来塾以外でも利用料を免除している塾がある。いろいろなところで教育委員会ができる範囲でしていきたい。修学旅行についても、非課税でない家庭については、物価高騰に伴い修学旅行の額も検討しなければならない。学力については今後先生方の授業が大事になってくる。

【委員】

教育保育の質をもう一度見直し町民へのフィードバックが必要。社会をみていて、子どもを社会の一員にするためにも共働き世帯に寄り添える、親の安心感を感じてもらえることが、極端な親を生まない方策だと思う。「調査をしてもなにもしてくれない」という意見が相当ある。お金がかかっている会議なので、対外的に発出されて委員が立ち位置をもったものとなるので、会議をしていることをアピールすることも大事かと思います。

（２）第３期子ども・子育て支援事業計画のスケジュールについて

（事務局より説明）

【委員】

6月中頃量のみこみの算定となっているが、算定できるめどはたっているのか。数値的には。アンケートに対しての方向はあっても、算定の目途はたっているのか。

【事務局】

あくまでも予定です。

【委員】

10月のパブコメなども、このスケジュールでできますか。

【会長】

意見をくれた人に対して、「どのようなことをしていくのか知らせてください」ということかと思えます。

学生でも、「学生からこんな意見をもらった」ということを発信しないと、次から回答がない。「出た意見、こんな意見があり、こういう方向で考えている」ということを大まかで

もよいので発信が必要と思います。

【会長】

以上を持ちまして第2回河合町子ども・子育て会議を終了いたします。